

たくさんのご支援をありがとうございます

2022年4月～2023年5月までの間に下記の団体、個人の方(掲載可能とご回答いただいた方のみ)からご支援をいただきました。下記の皆様以外の方々からも多大なご寄付をいただき、小さないのちのドアの活動を支えていただいております。心から感謝申し上げます。(敬称略・順不同)

- マンスリーサポーター(団体)
 - 株式会社M&Hリライアンス/株式会社グレイスファーマシー/株式会社ベルマリエ/宝塚フェローシップ教会/西宮ハウスチャーチ
- マンスリーサポーター(個人)
 - 青井 介/池田 圭司/五十畑 真理子/伊藤 梨奈/大浦 有香/大塚 裕太/小野 香代子/嘉数 ひとみ/勝田 まり/桂木 里奈/加藤 なつみ/金子 正幸/金田 晶佑/鎌田 理紗/河路 幹規/川邊 千穂/鬼頭 智宏/くまもと まさき/小島 明/小林 誠/佐藤 望/佐藤 礼果/島上 きく/神垣 聡/菅原 徳子/駿河 千賀子/高地 実希/高野 茉希/高橋 洋三/田窪 佐和子/谷口 幸子/タニグチ ハルミ/谷崎 周一/田淵 三枝子/土屋 明子/富田 理佳/長井 美代子/中辻 千恵/中野 遥/中村 蔵/中村 伸子/中村 亮一/中山 智子/名田 文子/新見 貴美子/西尾 愛/西機 哲夫・久美/ニシムラ ノブヨシ/蠟川 貴子/則本 克美/服部 尚美/服部 みぎわ/馬場 順子/濱田 理恵/早川 みち子/平野 浩子/藤井 秀寿/藤江 隆人/藤川 修一/藤谷 香織/古正 孝子/堀 充宏/堀江 義史/堀川 綾実/前島 文恵/松枝 美咲希/松尾 真優/松下 マチ子/松本 喜美子/松本 ひろみ/三島 よし美/美田 安紀子/三村 雅司/宮本 由香里/三輪 光代/三輪田 敦子/棟廣 紀子/柳本 朝希/矢部 由美/山下 善伸/大和 葉子/山本 幸司/祐源 亜矢子/横山 由佳/吉田 由佳/吉村 美保/若林 浩二/渡邊 好美/匿名5名
- 一般会員(団体)
 - 株式会社神明ホールディングス/社会福祉法人日の出福祉会/モリス株式会社
- 一般会員(個人)
 - 秋山 藍希菜/網井 仁/天羽 りえ/池水 千枝/石川 梨沙/石丸 義男/伊藤 祥子/伊藤 恵/稲村 今日子/今井 一穂/井村 政子/岩瀬 まこと/上田 明希子/上田 佐和/宇賀 飛翔/大塚 綾乃/大橋 浩/甲斐 三重/加賀谷 真里子/片桐 奈々/加藤 明恵/加藤 直美/亀田 隆/刈屋 恵/河原 久美子/木下 美根子/京野 公子/日下部 信子/工藤 さおり/久保 あさ美/黒木 啓太/桑畑 幸子/小泉 夏子/後藤 玲子/小畑 光弘/坂 聖人/坂口 淳子/坂下 みちこ/阪田 薫子/坂本 はる奈/坂本 眞規子/佐久間 陽三/笹倉 良太/笹部 康子/鮫島 輝美/柴 早奈重/柴田 友美子/清水 孝昭/白石 信子/白川 千穂/新谷 毅/菅原 早樹/角田 望/駿河 千賀子/齊加 尚代/糟谷 亜紀子/高田 昌代/高橋 あゆみ/高橋 周子/竹内 正人/竹生 真弓/竹尾 みち子/竹田 裕子/田中 元子/田辺 幸子/谷奥 晃子/谷口 隆二/田丸 小百合/辻本 美波/出川 さと子/出原 瑞圓/寺澤 愛/デルミン 康子/友松 美砂子/トンプソン 恵美/中江 松二・佐苗/中川 智/長田 啓子/中田 裕子/中谷 楓・颯太・歩/中西 康之/中野 遥/中廣 美紗子/中村 亮一/名田 文子/西 美穂/西島 直子/西部 多江子/西正 幸子/西村 武男/西本 敬子/野中 真早美/畑野 慶子/林 裕之/林 芳信/播本 弘志/樋口 裕美/フクシマ 愛子/藤田 香奈恵/細野 正之/前田 由香子/松本 信愛/満生 篤子/宮本 由香里/三輪 光代/三輪田 敦子/村住 和子/初山 幸恵/山下 恵美子/山田 ユニケ/緩話 由紀子/横尾 小麦/吉田 伸/吉本 博子/米岡 和希/米田 恵津子/渡邊 輝子/匿名11名

- 賛助会員(団体)
 - 霞ヶ関キリスト教会 女性会/東灘バプテスト教会/ぶどう株式会社
- 賛助会員(個人)
 - 浅居 幸/阿部 あゆみ/荒川 みどり/五十嵐 利衣/伊藤 洋子/猪股 由利子/上井 香代/宇山 大紀/及川 雅史/大倉 豊久/大血 泰子/小笠原 雅博/奥田 佳子/奥野 康人/小野田 博之/笠 藤 晋也/加藤 弘美/鎌田 厚志/河村 知里/寒河江 健/古賀 登シエ/竿代 健/佐久間 初江/真田 泰子/茂幾 保代/篠原 よしみ/白井 恵美子/白戸 真美子/白濱 富士夫/瀬利 うめの/千田 征雄/園村 奈美/高井 佐枝子/武田 祐子/橋 幸江/田坪 直/谷川 こずえ/土屋 牧子/津野 悠妃/出水 知華/友近 香織/長井 美代子/中嶋 恭子/中島 有子/中田 真人/長塚 和子/中村 紗由里/中森 百合子/西脇 恵子/新田 あゆみ/根本 亜圭美/延川 康子/萩原 万理/橋本 兼吾/浜田 幸子/藤川 せい子/細木 恵三子/松井 謙治/松本 省三/初山 昭恵/百本 恵子/森 早苗/安井 加寿江/矢田 和沙/矢田 行雄/山下 寛・弘美/山本 悟/山本 智美/横山 陽代/吉田 由佳/若山 友佳/渡邊 優樹/匿名7名
- ご寄付(団体)
 - NPO法人AIC-Japan/尼崎公害訴訟弁護団事務局/医療法人回起会産婦人科/医療法人三友会なでこレディースホスピタル/牛込キリスト教会/大阪キリスト教学院教会/大阪キリスト教短期大学 献金委員会/大阪広域生コンクリート協同組合/学校法人大阪女学院/学校法人佐賀ルーテル学園/カトリック垂水教会 主日の福音を読む会/株式会社豊誠総合保険事務所/基督兄弟団日立教会/公益財団法人社会貢献支援財団/甲子園聖書バプテスト教会/神戸レインボーライオンズクラブ/国際ソロプチミスト神戸/子どもの本ジョジョ/忍が丘キリスト教会 JOY牧場/社会福祉法人神戸聖霊福祉事業団/社会福祉法人頌栄会 認定こども園 頌栄保育園/聖パウロこども園/西宮北口聖書教会/日本基督教団 神戸イエス団教会/日本キリスト教団 巣鴨ときわ教会/日本基督教団 四街道教会婦人会/日本フリーメソジスト教団 女性部/日本メノナイト・プレザレン教団 石橋キリスト教会/母の家ベテル/姫路ソントクラブ/兵庫県立総合衛生学院/ぶどう株式会社/まどか法務行政書士事務所/三輪キリスト教会/三輪キリスト教会 女性部/山の街キリスト教会/有限会社建築工房 森玉/匿名1名
- ご寄付(個人)
 - Andrew & Keiko Autry/Nagisa Nagata/North Alison/相山 悦子/赤尾 さく美/秋葉 弘幸/朝霧 由佳子/阿部 直美/イイジマ カズモト・ノリコ/池内 多恵子/池田 泰雄/石田 智恵子/伊藤 五十鈴/伊藤 えみ/井上 潤也/井上 スティーブ/井上 久夫/井上 康子/岩田 満理子/岩間 敏/岩本 和真/上田 由美子/上野 修・恵子/上野 幸子/大泉 静代/大久保 良子/大城 朋子/大西 満樹子/大西 陽介/岡田 愛/岡田 恵理也/岡野 道弘/岡部 浩美/岡部 紫龍/奥村 建夫/帯山 陽子/女屋 晴香/笠松 泰江/嘉数 ひとみ/カタヤマ ユミコ/勝田 まり/桂 順子/加藤 君子/加藤 すみえ・平本 美佳/兼田 誠也/金丸 清美/川本医院 川本 一祐/関西学院/岸本 智子/北山 聖剛/黒田 京子/コゴエ ヨシオ/小崎 裕子/小館 貴幸/児玉 ほずえ/後藤 悦子/五藤 沙樹子/後藤 博子/小島 照夫/小林 昌史/杉山 里枝・元康/近藤/今野 真由/才田 有里子/坂口 晶子/坂本 はる奈/櫻田 まり/笹倉 真理/笹部 康子/佐藤 咲子/佐藤 雅子/澤谷 知里/ジュームズデーヴィス/四之宮 早苗/清水 康之/清水 由樹/シユテプティツ 明莉/新谷 美穂/菅原 早樹/杉谷 恵/杉本 華香/杉本 玲子/鈴木 易子/鈴木 まゆみ/そのだ ひでき/ソノタクラブ ヤマシタ/高井 恵子/高草 恵美子/高尾 紀子/高田 嘉英/高島 育枝/高山 純子/竹内 敏子/武田 栗実/竹中 ゆか/辰巳 愛子/田中 あづさ/田中 和幸/田中 登美子/谷口 加容/玉村 雅夫/茶屋 靖子/ツジモト ヤスコ/出川 浩二/出川 さと子/寺山 正道/利川 芳江/富永 純子/友重 理恵子/鳥居 洋子/砥綿 隆昌/直井 美幸/中嶋 陽子/長田 ゆかり/長塚 和子/中西 知子/中原 由美子/ナカム ライヨウ/中村 拓郎/中村 弘子/ナリマツフサコ/西川 由希子/西原 紘子/ニシムラ ノブヨシ/野口 綾乃/野勢 浩資/野村 昭子/野村 えつ子/野村 恭三/則武 満智子/灰谷 宏美/八束 英子/浜 芳子/林 裕温・多香子/原口 亜希子/播本 耕治/春名 一典/平尾 朋子/平田 真理子/廣井 礼子/深田 幸代/フクダ サワコ/フクダ マコト/藤川 せい子/藤田 努/藤保 君子/藤巻 次雄/フルカワ タカシ/古山 陽一/細木 恵三子/堀 百賀子/堀 充宏/本多 孝子/前川 悦二/前川 博子/マエヒラ コウ/蒔田 由紀子/松井 謙治/松本 信愛/眞鍋 孝・和江/満生 篤子/三島 よし美/水兼 露華/水上 義彦/水田 美穂/南 清子/三村 雅司/宮川 尚子/宮脇 佐知子/ミヨシ マサオ/棟廣 紀子/村上 朋子/本山 いづみ/初山 昭恵/モリ アユミ/茂里 圭子/森脇 香奈/安井 加寿江/矢田 貝 啓子/山口 心和/山本 茂寿/山本 竜偉/湯通堂 綾子/由良 喜代美/横山 あやか/横山 由佳/義家 聖太郎/吉田 由佳/吉野 尚文/吉村 公男/吉村 美保/吉本 博子/ロバーツ・ケイラー/若狭 みどり/渡邊 克己/渡邊 信子/匿名25名

- 物品支援(団体)
 - NPO法人AIC-Japan/株式会社関西ポーター/株式会社西出鍍金所/株式会社キムラタン/株式会社神明/株式会社ハロークラフト/株式会社リアル/生活協同組合コープこうべ/中央卸売市場/特定非営利活動法人CONCENT/中塚クリーニング ロイヤルミヤビ/中山養鶏場/東住吉キリスト教会/兵庫県養鶏協会/フードバンク関西/有限会社藤橋家姫路夢前農園

他、多くの方々より物品でのご支援もいただいております。いつも尊いご支援を心より感謝申し上げます

Peacemakerへの道のり vol.6

マタニティホームでの生活を通して見えてくる女性たちの課題と力から、生育歴や人間関係の中での傷つきは、本当に深く人格や人生、生活に影響を及ぼすと感じ、何の力もない私に何ができるのだろうかと、煮詰まることが多々ありました。そんな中で「ただ愛することだけでよ」と語られ、課題や彼女たちのこれからの目を向けすぎて、目の前の人をただ愛する、ありのまま愛することを忘れてしまっていたことに気づかされました。ただ愛することができるようにと祈りながら、これからも彼女たちに仕えていきたいです。「必ず、わたしは荒野に道を、荒地地に川を設ける。」

お問い合わせは事務局へ

公益社団法人 小さないのちのドア

〒651-1123 兵庫県神戸市北区ひよどり台2-30-6

☎ & 📠 : 078-743-2405

✉ : office@door.or.jp

Supported by  **日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION**



行き場のない妊産婦の支援に関して、国の制度が大きく前進しようとしています。

小さないのちのドアでは、2018年9月に24時間体制の妊娠SOSがスタートし、2020年12月には住むところがない、頼る人がいない妊産婦のためのマタニティホーム Musubiを建築、入居の受け入れを始めました。当時はそれらの制度は日本にはありませんでした。しかし24時間体制の相談と妊婦の生活支援の必要性は、新生児の遺棄事件や無戸籍児の出生、飛び込み出産などの現状から明らかでした。それもいのちに関わることでしたので、制度ができるのを待つわけにはいかず、皆様のご支援を頂き民間の力だけで始めました。特に妊産婦の生活支援は前例がほとんどなく、手探りで作り上げてきましたが、確実に何組もの母子のいのちを守ってきました。そのような中で、2020年9月に妊娠SOS相談事業、そして2022年6月に妊産婦の生活支援が県の委託事業となりました。これらの事業は、来年には法定化される運びとなっています。今その準備が兵庫県モデルでもある小さないのちのドアの活動にも注目していただきながら進められています。兵庫県では2021年11月に課題を抱える妊産婦等支援プロジェクトチームが立ち上がり、すぐさま齋藤元彦兵庫県知事が小さないのちのドアにお越しください、翌6月には小さないのちのドアが県の事業である特定妊婦等居場所確保・自立支援事業を受託し、活動を続けてまいりました。

マナ助産院と小さないのちのドアのリフォームを決行しました。

2022年年明けから県庁に出向くことが増えました。関係部署で小さないのちのドアの取り組みをプレゼンさせて頂くのですが、県の職員の方々が熱心に聞いてくださり、行き場のない妊産婦支援事業に対する熱量を感じずにはおれませんでした。県や国が動き始めていることを感じる中で、助産院と小さないのちのドアの二つのことをするわけにはいかないという思いに至り、助産院での分娩の取り扱いを中止することにしました。小さないのちのドアの働きを前進させていくという責任の重さと、分娩をお受けする責任の重さ、この二つの責任は負えないと考えたのです。助産院を開業してから30年間で2,234人の赤ちゃんを取り上げさせて頂きました。元気な内は何歳でも赤ちゃんを

発行：小さないのちのドア事務局 発行日：2023年7月恵日

取り上げさせて頂くつもりでしたので大きな決断でした。また、マタニティホーム Musubiの5部屋（+予備室1部屋）は常に満床が続いていたことと、妊婦と出産後の方の生活リズムの違いや、特別養子縁組をされた方の心情を考えてマナ助産院をリフォームして入居部屋を増やすことにしました。実は数か月前に台所や作業場のリフォームを終えたところでしたし、助産院の壁紙、畳もリニューアルしてそれほど経っていませんでした。しかし小さないのちのドアにやってこられる妊産婦の方々のことを思うとリフォーム一択でした。工事は2022年の秋から始まり、2023年5月に完成しました。

今後の活動

- 相談件数も前年度の1.4倍と毎年増加しています。母子のいのちに関わる緊急を要する相談も受け続けています。人手は十分とは言えませんが、24時間体制で胎児と女性のいのちの温かなセーフティーネットを張り続けます。
- コロナが落ち着き始めていますので、三宮などの繁華街に出かけて行って居場所のない女の子にアウトリーチしていきます。
- 昨年度、知事に性教育の必要性をお話ししたところ、モデル事業を始めるようにとご指示頂きまして、実施してきました。来年度には県下の高校生対象の性教育が実現するように準備したいと考えています。
- 「実家のないシングルマザーに新たな実家を!」ということで、妊産婦ホストファミリーの創設も少しずつ動き出しています。退所された方々のアフターフォローにも一役買って頂きたいと考えています。

課題山積の毎日ですが、2023年度も全力で取り組んで参ります。そして小さないのちのドアのような施設が全国に広がっていきますように続けて尽力したいと考えています。皆様に2022年度の報告させていただきますことを心より感謝します。続きましてこの動きを覚えて頂きたいとお願い申し上げます。

公益社団法人 小さないのちのドア
代表理事 永原 郁子



NEW マタニティホームの新設

マナ助産院を改装。2022年9月から約9ヶ月間の工事を経て2023年5月に完成。以前マタニティホーム建設にご協力いただきました「ケアイリビング」様にリフォーム、新設の依頼をさせていただきました。マナ助産院とマタニティホームを繋げるという大変な工事でしたが、今回も安心して過せる素敵な雰囲気になっていただけました。心より感謝申し上げます。新設場所は、産後の方が入所されることとなります。



■「ふるさとひょうご寄付金」の活用支援開始

2022年10月11日、兵庫県齋藤知事と小さないのちのドアの共同記者会見後、課題を抱える妊産婦支援プロジェクトとして兵庫県の「ふるさとひょうご寄付金」を活用した新たな取り組みが始まりました。ご支援いただいたふるさと寄付金は出産費用を支払うことができない妊産婦さんたちの自己負担分の支援や、自立に向けた資格取得のための費用や準備費用等に充てさせていただくことになります。

ふるさとひょうご寄付金でできる、4つの応援

●**出産一時金の超過分を支援**
課題を抱える妊産婦は、頼れる人がおらず、所持金がないなど出産費用を負担することが困難な状況の方への支援。

●**就職に役立つ資格取得を支援**
自立に不可欠な就労のための各種資格取得や、高等学校卒業認定試験合格のために講座受講費用などを支援します。

●**生活必需品の購入費用を支援**
自立時に必要となる生活必需品。

●**妊産婦ホストファミリーの支援**
頼る人のいない妊産婦の実家替わりとなるような家庭を募集し、週末実家のように過ごせる居場所提供への支援。

ふるさとひょうご寄付金ホームページはこちら▶



■ステップハウス

マタニティホームで生活している母子が自立していくための住まいとして、県営住宅や民間賃貸を活用した「ステップハウス」の利用が始まりました。産後の母子生活に慣れていただけるように、自炊や子育て用品・家具・電化製品の準備、今後の計画をスタッフがサポートしながら、生活していく住宅です。



- ・産後7ヶ月～1年以内の方が対象
- ・原則最長6ヶ月間の入居
- ・原則自炊 ・自治会の加入、参加必須
- ・家賃月：2万5千円～7万円（収入に応じて設定）
- ・食費光熱費は原則利用者負担。
- ・スタッフの見守り、育児支援あり
- ・現在2室整備

2023年3月までに、マタニティホームからステップハウスに移られた方は4名となっています。



■妊産婦ホストファミリー

新たな支援のかたちとして「妊産婦ホストファミリー事業」をスタートすることになりました。ホームだけではなく、地域の中に実家代わりにするよう、実家のない妊産婦さんが帰ることができる場所を提供し、例えばご自宅に招いていただいております。一緒にしていただいたりといった、できるかたちで親子を支援していただけるホストファミリーを増やしていけたらと思っています。3月28日に妊産婦ホストファミリー研修会を行い5名の方がご参加くださいました。

■ボランティア活動

マタニティホームを運営する中で、ボランティアの方々が大変なお働きを担っていただきました。以下活動にご参加くださり心から感謝申し上げます。

- ・アウトリーチ（チラシ配り）：偶数月に実施
- ・マタニティホーム Musubi 食事ボランティア
- ・妊産婦ホストファミリー事業研修会 3/28（1回実施）

2022年度はコロナ禍のため縮小しての活動でした。登録いただいた方には、お心を寄せていただいているのにも関わらず、心苦しい状況でした。少しずつ活動を広げ、今後もコロナの状況を見ながら、ボランティア活動を拡大していきたいと思っています。ご参加お待ちしております。（※活動に関しましては、随時ボランティアLINEにてお知らせいたします。）ボランティアにご興味がある方はホームページをご覧ください。

▶ボランティアについて (<https://door.or.jp/volunteer>)



■食品・物品のご支援

マタニティホームの食事は、様々な企業団体様によって支えられています。継続的にご支援いただき、支えられていますこと、心より感謝とお礼申し上げます。



■マタニティホームの活動

クリスマス会、バーベキュー、お花見などの行事も積極的に行い、感染に気をつけながらも交流し良い時間がもてました。1月からカフェスペースを開放し、入居者のお料理参加や交流時間が増えました。4月からは普段のお食事にカフェスペースを解放しています。

マタニティホームMusubi



■Cafe Musubi

10代～20代の女の子のための安心・安全な居場所として、始まったアウトリーチ活動。神戸元町駅近くの【HANAZONO CAFÉ】さんのスペースをお借りして、来てくれた女の子たちの性に関する相談や、ゆったりと過ごしていただける空間を提供することができました。6月からは、2か月に1度の頻度で開催。チラシ配りだけでなくSNSなどの情報ツールを通して、女の子たちが参加していただきました。今後も支援を必要とする方々のための相談場所として、安心できる居場所になればと願います。（※開催日時など詳細は、ホームページ・SNSにてご確認ください。）



■性教育部門「いのち語り隊」

2022年度4月以降、マナ助産院から引継ぎ小さないのちのドアで性教育「いのち語り隊」の活動を行っています。

【2022年活動件数】

講演件数：121 講演 106 校（2022.4.1～2023.3.31 まで）
幸せに過ごせる社会の実現を目指して、いのちの輝きをこれからも語っていききたいと思います。

講演依頼・お問い合わせ

078-743-2405

kataritai@door.or.jp

<https://door.or.jp/kataritai>

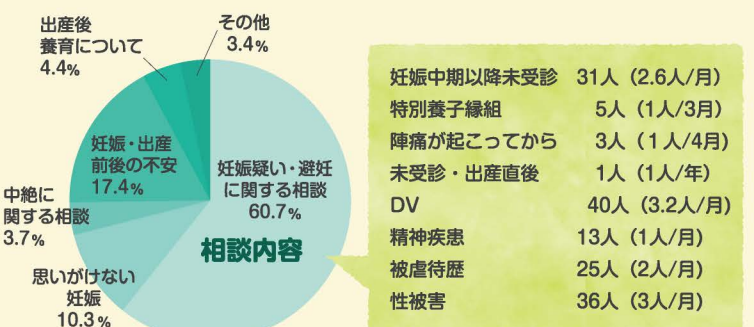
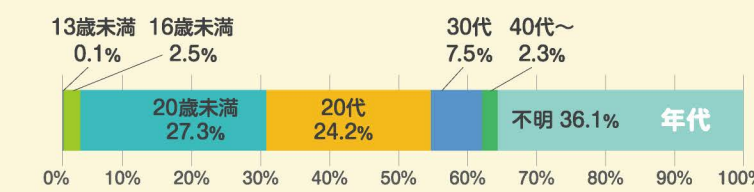
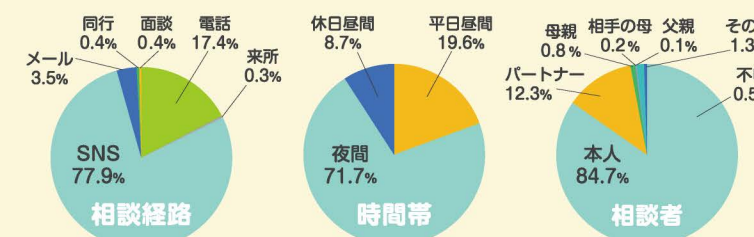


■相談実績について

【相談強化】

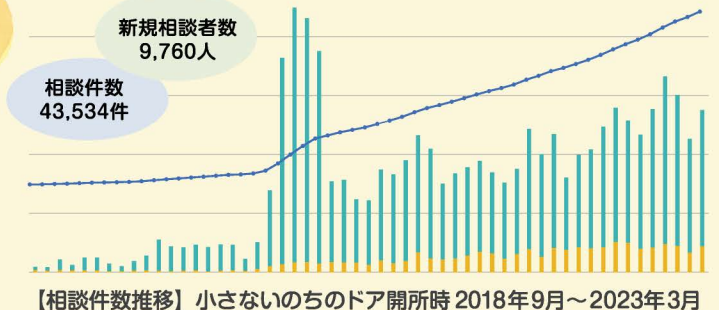
- ・2022年度は、相談体制の強化を行い、臨床心理士・公認心理師のスタッフ増員
- ・SNS (Twitter・Instagram) のDMの相談開始

2022年度も引き続き兵庫県・神戸市より妊娠SOS相談事業の委託を受け、SNSでの情報発信に力を入れたこともあり、相談者数は2021年度に比べ1.4倍となっています。今年度も相談の多くは、妊娠疑い・避妊に関する相談ですが、毎年一定数の妊娠中期以降の病院未受診者からの相談や、陣痛発来後、自宅等で一人で出産する孤立出産後の緊急を要する相談も入り、緊急対応をするケースもありました。事業を開始してから4年半すべてのいのちを守ることができていることに安堵しています。



| | |
|-----------|--------------|
| 妊娠中期以降未受診 | 31人 (2.6人/月) |
| 特別養子縁組 | 5人 (1人/3月) |
| 陣痛が起こってから | 3人 (1人/4月) |
| 未受診・出産直後 | 1人 (1人/年) |
| DV | 40人 (3.2人/月) |
| 精神疾患 | 13人 (1人/月) |
| 被虐待歴 | 25人 (2人/月) |
| 性被害 | 36人 (3人/月) |

全員のいのちが守られ 病院や行政につながる事ができました



大好評発売中



2021年秋に出版した書籍「小さなドアを開けて」。本書は、実際に助けを求めて「ドア」を開けた女性たちのエピソードを漫画で綴っているだけでなく、性の知識や福祉支援の仕組みなどについても、図とイラスト付きのコラムで分かりやすく解説されており、必要な知識も学べる内容となっています。10代の若者や親御さんをはじめ、本当に多くの方々に知っていただきたい、届いてほしいと願って出版しました。ぜひ、お読みください。

大好評発売中！書籍のご注文はコチラ <https://www.gospelshop.jp>

永原郁子・西尾和子 著/のだますみ 漫画

全国の書店・Amazonなどインターネット書店でも購入できます！

小さないのちのドア プロモーションでのBGM「結び」を歌ってくださっているPostmanの楽曲が、CDとオンラインで発売中です。購入されると実費以外が、寄付となります。小さないのちのドアのBGMにぴったりの温かいメッセージと優しい音楽とで紡がれた素敵な楽曲です。ぜひ一度、チェックしてみてくださいね。

▼レコチョク <https://recochoku.jp/song/S1013669670/>
▼ヤマハの音楽配信サイト「mysound」 <https://mysound.jp/song/7834527/>



小さないのちのドアは、寄付金のみで運営しています
どうぞ私たちと一緒に小さないのちのドアを支えてください

サポートの種類

1. 一般会員 一口（個人）10,000円/年（団体）100,000円/年
2. 賛助会員 一口（個人）3,000円/年（団体）30,000円/年
3. マンスリーサポーターになる：任意の金額/月
4. 寄付をする
5. ボランティアに参加する ※詳細は事務局へ
6. 里親希望（特別養子縁組や里親制度をご紹介）※詳細は事務局へ

1. オンライン決済（クレジットカード決済）
Syncable・Square・READY FORにてクレジットカード決済ができます。
<https://door.or.jp/support>
2. 郵便振替・自動送金
記号：00900-9 / 番号：333599
加入者名：小さないのちのドア
3. 現金書留
裏面の小さないのちのドア事務局宛にお願いいたします。
4. 銀行振込
金融機関 三井住友銀行 ゆうちょ銀行
支店名 鈴蘭台支店（348） 099（せのき）店
種類・番号 普通 5062338 当座 0333599
名義 公社）小さないのちのドア 小さないのちのドア

※【公益社団法人等寄附金特別控除】2022年9月15日から、小さないのちのドアは、「寄付金特別控除の対象となる公益社団法人等」として認定されました。
※ご入金くださった方や、特に領収証が必要な方は、小さないのちのドアまで、電話/FAX/メールにて、お名前とご住所をお知らせ下さい。